日　付	学　科	学　年	番　　号	名　　前
／				

第1章 3 「条件つき確率と乗法定理」 第3回

1. 1 から 50 までの整数から 1 つの数を選ぶとき，それが偶数である事象を A，5 の倍数である事象を B とする．このとき次の確率を求めよ．

(1) $P_A(B)$　　(2) $P_{\bar{A}}(B)$　　(3) $P_A(\overline{B})$

2. 2 個のさいころを投げて出る目がともに奇数である事象を A，出る目の和が 4 の倍数である事象を B とする．このとき次の確率を求めよ．

(1) $P(A)$　　(2) $P_A(B)$　　(3) $P(A \cap B)$

3. 袋の中に 1 から 9 の番号が 1 つずつ書かれた赤玉が 9 個，1 から 6 までの番号が 1 つずつ書かれた白玉が 6 個入っている．袋の中から 1 個の玉を取り出すとき，その玉が赤玉である事象を A，玉に書かれた番号が 3 の倍数である事象を B とする．このとき次の確率を求めよ．

(1) $P(A)$　　(2) $P_A(B)$　　(3) $P(A \cap B)$

4. 15 本のくじの中に当たりくじが 5 本あり，A，B，C の 3 人が順にもとに戻さずに 1 本ずつくじを引くとき次の確率を求めよ．

(1) A が当たり，B がはずれ，C がはずれる確率

(2) A が当たり，B も当たり，C も当たる確率